

かかりつけ医機能報告について

※ 本資料は「かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用）（令和7年11月厚生労働省医政局総務課）」を県が一部抜粋した簡易版となります。

調査表記入に際しては、厚生労働省が発出したマニュアルもご確認ください。

かかりつけ医機能報告マニュアル

厚生労働省HP

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000123022_00007.html



山口県医療政策課

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用）参考

【1号機能】日常的な診療を総合的かつ継続的に行う機能

【1号機能】 日常的な診療を総合的かつ継続的に行う機能

「具体的な機能」を有すること及び「報告事項」について院内掲示により公表していること	
① 「具体的な機能」の有無及び「報告事項」の院内掲示による公表	0：無し（意向無し） 1：無し（意向有り） 2：有り
該当番号 →	
かかりつけ医機能に関する研修の修了者の有無、総合診療専門医の有無	
② かかりつけ医機能に関する研修の修了者	0：無し 1：有り
※以下は「かかりつけ医機能に関する研修の修了者」が「有り」選択時のみ必須です。	
かかりつけ医機能に関する修了した研修	
※かかりつけ医機能に関する修了した研修全てをご選択ください。	
※「その他研修」をご選択した場合、必ず「（※）その他研修として修了した研修」を選択してください。	
1：日本医師会生涯教育制度	4：全日本病院協会総合医育成プログラム
2：日医かかりつけ医機能研修	5：日本病院会病院総合医育成プログラム
3：日本医師会かかりつけ医機能報告制度に係る研修	6：その他研修（※）
（※）その他研修として修了した研修	
かかりつけ医機能に関する研修の修了者数（常勤換算）	
※常勤換算については、医療法上の算定式に基づき、小数点以下第2位を切り捨て、小数点以下第1位までを算出してください。	
（例）貴院の定めた常勤医の勤務時間が週40時間であり、従事者2人（週40時間が1人、週20時間が1人）の場合 $40 \div 40 = 1$ 人（常勤） $20 \div 40 = 0.5$ 人（非常勤） $(40 \div 40) + (20 \div 40) = 1.5$ 人（総数）	
③ 総合診療専門医	0：無し 1：有り
該当番号 →	
※以下は「総合診療専門医」が「有り」選択時のみご回答ください。	
総合診療専門医数（常勤換算）	
※常勤換算については、医療法上の算定式に基づき、小数点以下第2位を切り捨て、小数点以下第1位までを算出してください。	

① 「具体的な機能」は法令に定めるかかりつけ医機能（1号機能）（※）を指しております。かかりつけ医機能を有することについて院内掲示を行っている場合は、「有り」をご選択ください。

（※）継続的な医療を要する患者に対して、発生頻度の高い疾患についての診療を行い、日常的な診療において、患者の生活背景を把握し、適切な診療・保健指導を行い、必要な場合には、地域の医師・医療機関と協力して解決策を提供する機能。

② かかりつけ医機能に関係すると考える任意の研修を修了した者がいる場合は、「有り」を選択してください。
常勤・非常勤は問いません。
（報告対象となる望ましい研修項目は、「かかりつけ医機能報告に係る医師の研修について（通知）」（医政総発0827第1号）にて整理されている。）

③ 常勤・非常勤に関わらず、一般社団法人専門医機構が認定する総合診療専門医が勤務している場合は、「有り」をご選択ください。

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【1号機能】日常的な診療を総合的かつ継続的に行う機能

17の診療領域ごとの一次診療の対応可能な有無、いずれかの診療領域について一次診療を行うことができること（一次診療を行うことができる疾患も報告する）

4

一次診療の対応ができる領域
※一次診療の対応ができる領域全てをご選択ください。

0: 該当無し		
1: 皮膚・形成外科領域	7: 消化器系領域	13: 乳腺領域
2: 神経・脳血管領域	8: 肝・胆道・脾臓領域	14: 内分泌・代謝・栄養領域
3: 精神科・神経科領域	9: 循環器系領域	15: 血液・免疫系領域
4: 眼領域	10: 腎・泌尿器系領域	16: 筋・骨格系及び外傷領域
5: 耳鼻咽喉領域	11: 産科領域	17: 小児領域
6: 呼吸器領域	12: 婦人科領域	

4

一次診療が対応可能な領域をすべてご選択ください。該当する領域がない場合は、「該当無し」をご選択ください。

5

一次診療を行うことができる発生頻度が高い疾患（例）
※一次診療を行うことができる発生頻度が高い疾患（例）全てをご選択ください。
※「その他の疾患」をご選択した場合、必ず「（※）一次診療を行うことができる発生頻度が高い疾患（その他）」欄に疾患名をご回答ください。

0: 該当無し		
1: 貧血	15: 近視・遠視・老眼（屈折及び調節の異常）	29: 関節症（関節リウマチ、脱臼）
2: 糖尿病	16: 中耳炎・外耳炎	30: 骨粗しょう症
3: 脂質異常症	17: 難聴	31: 腰痛症
4: 統合失調症	18: 高血圧	32: 頸腕症候群
5: うつ（気分障害、躁うつ病）	19: 狭心症	33: 外傷
6: 不安、ストレス（神経症）	20: 不整脈	34: 骨折
7: 睡眠障害	21: 心不全	35: 前立腺肥大症
8: 認知症	22: 喘息・COPD	36: 慢性腎臓病
9: 頭痛（片頭痛）	23: かぜ、感冒	37: 慢性咽喉炎
10: 脳梗塞	24: アレルギー	
11: 末梢神経障害	25: 下痢、胃腸	
12: 結膜炎、角膜炎、涙腺炎	26: 便秘	
13: 白内障	27: 慢性肝炎（B）	
14: 緑内障	28: 皮膚の疾患	

5

一次診療の対応ができる領域等も踏まえつつ、実際に一次診療を行うことができる疾患をすべてご選択ください。一部の項目は、括弧内に例示として、特定の症状や疾患が記載されています。これは、そのカテゴリーに含まれる代表的な症例を示しており、必ずしもその特定の疾患に限定されるものではありません。

2

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【1号機能】日常的な診療を総合的かつ継続的に行う機能

医療に関する患者からの相談に応じることができること（継続的な医療を要する者への継続的な相談対応を含む）

6

医療に関する患者からの相談に応じることができること（継続的な医療を要する者への継続的な相談対応を含む）

0: 不可（意向無し）
1: 不可（意向有り）
2: 可能

該当番号 →

6

自身の専門領域にかかわらず、患者からの医療や健康等への相談に対応している場合は、「可能」をご選択ください。

特記事項

医師並びに外来医療を担う看護師及び専門看護師・認定看護師・特定行為研修修了看護師

7

	常勤 従事者の実人数	非常勤 従事者の常勤換算（※1）	在籍人数 在籍者の常勤換算（※1）
(1) 医師	人	人	
(2) 外来の看護師	人	人	
(3) 在宅に関わる看護師	人	人	
(4) 専門看護師（※2）			人
(5) 認定看護師（※3）			
(6) 特定行為研修修了看護師	人		

7

・外来の看護師数、在宅に関わる看護師数
勤務時間の概ね8割以上を外来部門または在宅医療部門で勤務する常勤・非常勤の看護師数をご回答ください。

（※1）常勤換算については、医療法上の算定式に基づき、小数点以下第2位を切り捨てる。

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【1号機能】日常的な診療を総合的かつ継続的に行う機能

《機関コード：999999999／医療機関名：医療機関名称》

(※2) 在籍する専門看護師を全てご選択ください。

0: 該当無し			
1: がん看護	6: 母性看護	11: 在宅看護	
2: 精神看護	7: 慢性疾患看護	12: 遠隔看護	
3: 地域看護	8: 急性・重症患者看護	13: 災害看護	
4: 老人看護	9: 感染症看護	14: 放射線看護	
5: 小児看護	10: 家族支援		

(※3) 在籍する認定看護師を全てご選択ください。

0: 該当無し			
1: A課程 感染管理	8: A課程 慢性呼吸器疾患看護	15: A課程 不妊症看護	
2: A課程 がん放射線療法看護	9: A課程 訪問看護	16: A課程 摂食・嚥下障害看護	
3: A課程 がん化学療法看護	10: A課程 手術看護	17: A課程 糖尿病看護	
4: A課程 緩和ケア	11: A課程 小児救急看護	18: A課程 乳がん看護	
5: A課程 がん性疼痛看護	12: A課程 新生児集中ケア	19: A課程 認知症看護	
6: A課程 救急看護	13: A課程 慢性心不全看護	20: A課程 脳卒中リハビリテーション看護	
7: A課程 集中ケア	14: A課程 透析看護	21: A課程 皮膚・排泄ケア	
22: B課程 感染管理	29: B課程 手術看護	36: B課程 糖尿病看護	
23: B課程 がん放射線療法看護	30: B課程 小児プライマリケア	37: B課程 乳がん看護	
24: B課程 がん薬物療法看護	31: B課程 新生児集中ケア	38: B課程 認知症看護	
25: B課程 緩和ケア	32: B課程 心不全看護	39: B課程 脳卒中看護	
26: B課程 クリティカルケア	33: B課程 腎不全看護	40: B課程 皮膚・排泄ケア	
27: B課程 呼吸器疾患看護	34: B課程 生殖看護		
28: B課程 在宅ケア	35: B課程 摂食嚥下障害看護		

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【1号機能】日常的な診療を総合的かつ継続的に行う機能

《機関コード：999999999／医療機関名：医療機関名称》

8 全国医療情報プラットフォームに参加・活用する体制の有無

オンライン資格確認を行う体制	0: 無し（意向無し） 1: 無し（意向有り） 2: 有り	該当番号 ⇒
オンライン資格確認等システムの活用により診療情報等を診察室等で閲覧・活用できる体制	0: 無し（意向無し） 1: 無し（意向有り） 2: 有り	該当番号 ⇒
電子処方箋により処方箋を発行できる体制	0: 無し（意向無し） 1: 無し（意向有り） 2: 有り	該当番号 ⇒
電子カルテ情報共有サービスにより取得される診療情報等を活用する体制	0: 無し（意向無し） 1: 無し（意向有り） 2: 有り	該当番号 ⇒

全国医療情報プラットフォームの参加・活用状況、服薬の一元管理の実施状況

自院で処方した薬剤について、薬局からの処方内容の変更提案や服薬情報（トレーニングレポート等）の提供にに対し、薬局と連携して服薬を一元管理する体制	0: 無し（院内処方のみ） 1: 無し（意向無し） 2: 無し（意向有り） 3: 有り	該当番号 ⇒
自院において患者の持参薬を一元管理し、処方内容の整理及び説明を実施する体制	0: 無し（意向無し） 1: 無し（意向有り） 2: 有り	該当番号 ⇒
複数の医療機関からの処方又は複数の薬局での調剤を受ける患者に対して、服薬を一元的に管理する地域の体制整備への参加	0: 参加していない（意向無し） 1: 参加していない（意向有り） 2: 参加している	該当番号 ⇒

特記事項

8 <全国医療情報プラットフォーム>
オンライン資格確認等システムのネットワークを拡充し、レセプト・特定健診等情報に加え、予防接種、電子処方箋情報、自治体検診情報、電子カルテ等の医療（介護を含む）全般にわたる情報について共有・交換できる全国的なプラットフォーム。

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【2号機能】 通常の診療時間外の診療

1号機能を有する報告対象機関は2号機能をご報告ください

自院又は連携による通常の診療時間外の診療体制の確保状況	
9	在宅当番医制（地域患者の時間外等外来に係る複数の医療機関による輪番体制）への参加 0：無し（意向無し） 1：無し（意向有り） 2：有り（月1回未満） 3：有り（月1回） 4：有り（月2～3回） 5：有り（月4～5回） 6：有り（月6～9回） 7：有り（月10回以上） 該当番号 → 在宅当番医制に参加している場合は、「有り」の中で該当する項目をご選択ください。 月ごとの平均回数は、前年の1月1日から12月31日までの実績を基に計算してください。
10	休日夜間急患センター等に参加 0：無し（意向無し） 1：無し（意向有り） 2：有り（月1回未満） 3：有り（月1回） 4：有り（月2～3回） 5：有り（月4～5回） 6：有り（月6～9回） 7：有り（月10回以上） 該当番号 → 休日夜間急患センター又はそれに類似する施設に医師を派遣している場合は、「有り」の中で該当する項目をご選択ください。 月ごとの平均回数は、前年の1月1日から12月31日までの実績を基に計算してください。
11	自院の外来患者又は家族からの平日準夜帯（概ね午後6時から午後10時）の対応 「無し（意向無し）」の場合は、以下より選択してください。 0：無し（意向無し） 「無し（意向有り）」または「有り」の場合は、以下より選択してください。 1：無し（意向有り（自院での診療時間外の診療対応）） 2：無し（意向有り（自院での診療時間外の電話対応）） 3：無し（意向有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の診療対応）） 4：無し（意向有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の電話対応）） 5：有り（自院での診療時間外の診療対応） 6：有り（自院での診療時間外の電話対応） 7：有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の診療対応） 8：有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の電話対応） 診療時間外である平日準夜帯、平日深夜帯、休日に、外来患者や家族に対し何らかの診療や電話対応を行っている場合は選択肢「有り」の中で該当する項目をすべてご選択ください。今後対応を検討している場合は、選択肢「無し（意向有り）」の中で該当する項目をご選択ください。

6

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【2号機能】 通常の診療時間外の診療

< 機関コード：999999999 / 医療機関名：医療機関名称 >

自院の外来患者又は家族からの平日深夜帯（概ね午後10時から明朝6時）の対応	
「無し（意向無し）」の場合は、以下より選択してください。 0：無し（意向無し） 「無し（意向有り）」または「有り」の場合は、以下より選択してください。 1：無し（意向有り（自院での診療時間外の診療対応）） 2：無し（意向有り（自院での診療時間外の電話対応）） 3：無し（意向有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の診療対応）） 4：無し（意向有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の電話対応）） 5：有り（自院での診療時間外の診療対応） 6：有り（自院での診療時間外の電話対応） 7：有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の診療対応） 8：有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の電話対応）	
自院の外来患者又は家族からの休日の対応	
「無し（意向無し）」の場合は、以下より選択してください。 0：無し（意向無し） 「無し（意向有り）」または「有り」の場合は、以下より選択してください。 1：無し（意向有り（自院での診療時間外の診療対応）） 2：無し（意向有り（自院での診療時間外の電話対応）） 3：無し（意向有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の診療対応）） 4：無し（意向有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の電話対応）） 5：有り（自院での診療時間外の診療対応） 6：有り（自院での診療時間外の電話対応） 7：有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の診療対応） 8：有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の電話対応）	

7

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【2号機能】通常の診療時間外の診療

<<機関コード：999999999／医療機関名：医療機関名称>>

※以下は「自院の外来患者又は家族からの平日準夜帯（概ね午後6時から午後10時）の対応」「自院の外来患者又は家族からの平日深夜帯（概ね午後10時から明朝6時）の対応」「自院の外来患者又は家族からの休日の対応」のいずれかが「有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の診療対応）」「有り（自院での一定の対応に加えて複数の他医療機関と連携した診療時間外の電話対応）」のいずれか選択時のみ「連携医療機関名称」をご回答ください。

連携医療機関名称 1	
連携医療機関名称 2	

<<機関コード：999999999／医療機関名：医療機関名称>>
 自院における時間外対応加算1～4の届出状況、時間外加算、深夜加算、休日加算の算定状況

12
 自院における時間外対応加算の届出
※「診療所」のみご回答ください。

0：届出無し
1：時間外対応加算1
2：時間外対応加算2
3：時間外対応加算3
4：時間外対応加算4
 該当番号 →

算定回数【令和6年4月から令和7年3月診療分】

時間外加算または時間外特例医療機関加算の算定回数（初診料、再診料、外来診療料分）	
深夜加算の算定回数（初診料、再診料、外来診療料分）	
休日加算の算定回数（初診料、再診料、外来診療料分）	
夜間・早朝等加算の算定回数（初診料、再診料分）※「診療所」のみご回答ください。	

12
 G-MISでの報告の場合、診療報酬項目については、前年度のレセプトデータの値がプレプリント（自動入力）されますが、各医療機関においてもご確認ください。以降の他の診療報酬項目についても同様です。

特記事項

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【2号機能】入退院時の支援

<<機関コード：999999999／医療機関名：医療機関名称>>
 【2号機能】（ロ）入退院時の支援
 1号機能を有する報告対象機関は2号機能をご報告ください
 自院又は連携による後方支援病床の確保状況、連携して確保する場合は連携医療機関の名称

13
 自院又は連携による後方支援病床（在宅患者の病状が急変した場合に入院させるための病床）の確保

0：無し（意向無し）
1：無し（意向有り（自院による確保））
2：無し（意向有り（連携による確保））
3：無し（意向有り（自院及び連携による確保））
4：有り（自院による確保）
5：有り（連携による確保）
6：有り（自院及び連携による確保）
 該当番号 →

※以下は「自院又は連携による後方支援病床（在宅患者の病状が急変した場合に入院させるための病床）の確保」が「有り（連携による確保）」または「有り（自院及び連携による確保）」のいずれか選択時のみ「連携医療機関名称」をご回答ください。

連携医療機関名称 1	
連携医療機関名称 2	
連携医療機関名称 3	
連携医療機関名称 4	
連携医療機関名称 5	
連携医療機関名称 6	
連携医療機関名称 7	
連携医療機関名称 8	

13
 自院又は連携により在宅患者が病状悪化で入院が必要になった際に受け入れができる病床を確保している場合は、「有り」の中で該当する項目をご選択ください。

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【2号機能】入退院時の支援

自院における入院時の情報共有の診療報酬項目の算定状況
 算定回数【令和6年4月から令和7年3月診療分】
 入退院支援加算の算定回数（精神科を含む）
 ☆

自院における地域の退院ルールや地域連携クリティカルパスへの参加状況
 14
 地域の入退院支援ルールや地域連携クリティカルパスへの参加状況
 0：無し（意向無し）
 1：無し（意向有り（入退院支援ルール））
 2：無し（意向有り（地域連携クリティカルパス））
 3：無し（意向有り（入退院支援ルール及び地域連携クリティカルパス））
 4：有り（入退院支援ルール）
 5：有り（地域連携クリティカルパス）
 6：有り（入退院支援ルール及び地域連携クリティカルパス）
 該当番号 →
 ※以下は「地域の入退院支援ルールや地域連携クリティカルパスへの参加状況」が「有り（地域連携クリティカルパス）」または「有り（入退院支援ルール及び地域連携クリティカルパス）」のいずれか選択時のみご回答ください。
 参加する地域連携クリティカルパス
 1：肺がん
 2：胃がん
 3：大腸がん
 4：肝がん
 5：乳がん
 6：脳卒中
 7：急性心筋梗塞
 8：糖尿病
 9：大腿骨頭部
 10：その他

自院における退院時の情報共有・共同指導の診療報酬項目の算定状況
 算定回数・レセプト件数【令和6年4月から令和7年3月診療分】
 開放型病院共同指導料（Ⅰ）の算定回数
 開放型病院共同指導料（Ⅰ）のレセプト件数
 退院時共同指導料1の算定回数（精神科を含む）
 地域連携診療計画加算の算定回数
 14
 自院が所在する地域の入退院支援ルールを運用している場合、又は地域連携クリティカルパスに参加している場合は、選択肢「有り」の中で該当する項目をご選択ください。上記の対応は行っていないが、今後、対応を検討している場合は、選択肢「無し（意向有り）」の中で該当する項目をご選択ください。
 <地域連携クリティカルパス>
患者が早めに自宅に帰れるように、治療を受けるすべての医療機関で共有する診療計画のこと。

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【2号機能】入退院時の支援

開放型病院共同指導料（Ⅱ）の算定回数 ※「病院」のみご回答ください。
 ☆
 開放型病院共同指導料（Ⅱ）のレセプト件数 ※「病院」のみご回答ください。
 ☆
 退院時共同指導料2の算定回数（精神科を含む）
 ☆
 介護支援等連携指導料の算定回数
 ☆

特定機能病院・地域医療支援病院・紹介受診重点医療機関から紹介状により紹介を受けた外来患者数
 15
 特定機能病院・地域医療支援病院・紹介受診重点医療機関から紹介状により紹介を受けた外来患者数（月平均）
 0：無し
 1：1人未満
 2：1～3人
 3：4～6人
 4：7～9人
 5：10人以上
 該当番号 →

特記事項
 特定機能病院／地域医療支援病院／紹介受診重点医療機関から紹介状により紹介を受けた外来患者数（月平均）について、該当する項目をご選択ください。外来患者数（月平均）は、前年度の外来患者延べ数（在宅患者数を除く）を前年度の1年間の外来診療を行った月数で割った数値となります。

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【2号機能】在宅医療の提供

【2号機能】（ハ）在宅医療の提供

1号機能を有する報告対象機関は2号機能をご報告ください

自院又は連携による在宅医療を提供する体制の確保状況

訪問診療の実施	0：無し（意向無し） 1：無し（意向有り） 2：有り	該当番号 →
※以下は「訪問診療の実施」が「有り」選択時のみご回答ください。		
自院において主治医として管理している在宅患者数	0：0人 1：1～10人 2：11～30人 3：31～60人 4：61～100人 5：101～150人 6：151～200人 7：201～300人 8：301人以上	該当番号 →
16 在宅患者に対する連絡体制の確保状況	0：無し（意向無し） 1：無し（意向有り） 2：有り（自院で日中のみ） 3：有り（自院で24時間） 4：有り（自院での一定の対応に加えて他医療機関等と連携して日中のみ対応） 5：有り（自院での一定の対応に加えて他医療機関等と連携して24時間対応）	該当番号 →
※以下は「在宅患者に対する連絡体制の確保状況」が「有り（自院での一定の対応に加えて他医療機関等と連携して日中のみ対応）」または「有り（自院での一定の対応に加えて他医療機関等と連携して24時間対応）」のいずれか選択時のみ「連携医療機関名称」または「連携訪問看護ステーション名称」をご回答ください。		
連携医療機関名称 1		
連携医療機関名称 2		
連携訪問看護ステーション名称 1		
連携訪問看護ステーション名称 2		

16 在宅患者に対して個別に連絡先の共有をおこなうなど何らかの対応をされている場合は、一定の対応を行っているものとして、「有り」の中で該当する項目をご選択ください。「他医療機関等と連携」とは、自院以外の医療機関や専門のコールセンター等と協力し、在宅患者に対する連絡体制を確保していることを指します。

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【2号機能】在宅医療の提供

17 在宅患者に対する往診体制の確保状況	0：無し（意向無し） 1：無し（意向有り） 2：有り（自院で日中のみ） 3：有り（自院で24時間） 4：有り（自院での一定の対応に加えて他医療機関と連携して日中のみ対応） 5：有り（自院での一定の対応に加えて他医療機関と連携して24時間対応）	該当番号 →
※以下は「在宅患者に対する往診体制の確保状況」が「有り（自院での一定の対応に加えて他医療機関と連携して日中のみ対応）」または「有り（自院での一定の対応に加えて他医療機関と連携して24時間対応）」のいずれか選択時のみ「連携医療機関名称」をご回答ください。		
連携医療機関名称 1		
連携医療機関名称 2		

17 在宅患者に対する往診体制を確保している場合は、「有り」の中で該当する項目をご選択ください。

18 在宅患者に対する訪問看護体制の確保状況	0：無し（意向無し） 1：無し（意向有り） 2：有り（自院で日中のみ） 3：有り（自院で24時間） 4：有り（自院での一定の対応に加えて訪問看護ステーションと連携して日中のみ対応） 5：有り（自院での一定の対応に加えて訪問看護ステーションと連携して24時間対応）	該当番号 →
※以下は「在宅患者に対する訪問看護体制の確保状況」が「有り（自院での一定の対応に加えて訪問看護ステーションと連携して日中のみ対応）」または「有り（自院での一定の対応に加えて訪問看護ステーションと連携して24時間対応）」のいずれか選択時のみ「連携訪問看護ステーション名称」をご回答ください。		
連携訪問看護ステーション名称 1		
連携訪問看護ステーション名称 2		

18 在宅患者に対する訪問看護の体制を確保している場合は、「有り」の中で該当する項目をご選択ください。

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用）参考

【2号機能】在宅医療の提供

《 機関コード：999999999／医療機関名：医療機関名称 》

自院における訪問診療の診療報酬項目の算定状況		
算定回数・レセプト件数【令和6年4月から令和7年3月診療分】		
在宅患者訪問診療料（Ⅰ）1の算定回数		☆
在宅患者訪問診療料（Ⅰ）1のレセプト件数		☆
在宅患者訪問診療料（Ⅰ）2の算定回数		☆
在宅患者訪問診療料（Ⅰ）2のレセプト件数		☆
乳幼児加算の算定回数（在宅患者訪問診療料（Ⅰ）・（Ⅱ））		☆
在宅患者訪問診療料（Ⅱ）の算定回数		☆
在宅患者訪問診療料（Ⅱ）のレセプト件数		☆
在宅時医学総合管理料の算定回数		☆
自院における往診の診療報酬項目の算定状況		
算定回数【令和6年4月から令和7年3月診療分】		
往診料の算定回数		☆
夜間往診加算の算定回数		☆
深夜往診加算の算定回数		☆
休日往診加算の算定回数		☆
緊急往診加算の算定回数		☆
往診時医療情報連携加算（往診料）の算定回数		☆

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用）参考

【2号機能】在宅医療の提供

自院における訪問看護の診療報酬項目の算定状況		
算定回数・レセプト件数【令和6年4月から令和7年3月診療分】		
在宅患者訪問看護・指導料の算定回数		☆
在宅患者訪問看護・指導料のレセプト件数		☆
同一建物居住者訪問看護・指導料の算定回数		☆
同一建物居住者訪問看護・指導料のレセプト件数		☆
精神科訪問看護・指導料（Ⅰ）の算定回数		☆
精神科訪問看護・指導料（Ⅰ）のレセプト件数		☆
精神科訪問看護・指導料（Ⅲ）の算定回数		☆
精神科訪問看護・指導料（Ⅲ）のレセプト件数		☆
自院における訪問看護指示料の診療報酬項目の算定状況		
算定回数【令和6年4月から令和7年3月診療分】		
訪問看護指示料の算定回数（精神科を含む）		☆
自院における在宅看取りの実施状況		
レセプト回数【令和6年4月から令和7年3月診療分】		
看取り加算または在宅ターミナルケア加算のレセプト件数		☆
特記事項		

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用）参考

【2号機能】介護サービス等と連携した医療提供

《欄間コード: 9999999999 / 疾病欄間名: 疾病欄間名様》

1号機能を有する報告対象機関は2号機能をご報告ください

【2号機能】（二）介護サービス等と連携した医療提供

介護サービス等の事業者と連携して医療を提供する体制の確保状況			
19	主治医意見書の作成	0: 無し (意向無し) 1: 無し (意向有り) 2: 有り	該当番号 →
20	介護支援専門員や相談支援専門員と相談機会の設定・サービス担当者会議等への参加	0: 無し (意向無し) 1: 無し (意向有り) 2: 有り	該当番号 →
21	地域ケア会議・市町村の在宅医療介護連携推進事業による協議の場への参加	0: 無し (意向無し) 1: 無し (意向有り) 2: 有り	該当番号 →
22	居宅療養管理指導の対応	0: 無し (意向無し) 1: 無し (意向有り) 2: 有り	該当番号 →

介護支援専門員や相談支援専門員への情報共有・指導の診療報酬項目の算定状況		
算定回数【令和6年4月から令和7年3月診療分】		
在宅患者緊急時等カンファレンス料の算定回数	☆	

- 19・主治医意見書の作成
前年の1月1日～12月31日までの間に主治医意見書を作成している場合は、「有り」をご選択ください。
- 20・介護支援専門員や相談支援専門員と相談機会の設定・サービス担当者会議等への参加
前年の1月1日～12月31日までの間に介護支援専門員や相談支援専門員との相談機会又はサービス担当者会議やそれに類似する会議に参加した場合は、「有り」をご選択ください。

21. 地域ケア会議・市町村の在宅医療介護連携推進事業による協議の場への参加
前年の1月1日～12月31日までの間に地域ケア会議又は市町村の在宅医療介護連携推進事業による協議の場に参加した場合は、「有り」をご選択ください。
22. 居宅療養管理指導の状況
前年の1月1日～12月31日までの間に居宅療養管理指導を実施している場合は、「有り」をご選択ください。

16

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用）参考

【2号機能】 介護サービス等と連携した医療提供

介護保険施設等における医療の提供状況

23

介護保険施設等における医療の提供体制

「無し（意向無し）」の場合は、以下より選択してください。

	0：無し（意向無し）
--	------------

「無し（意向有り）」または「有り」の場合は、以下より選択してください。

	1：無し（意向有り（介護保険施設等の入所者の病状が急変した場合等に常時相談を受ける体制））
	2：無し（意向有り（介護保険施設等の入所者の病状が急変した場合等に介護保険施設等からの診療の求めに応じて常時診療を行う体制））
	3：無し（意向有り（介護保険施設等の入所者の病状が急変した場合等に入院を要すると認められた介護保険施設等の入所者の入院を原則受け入れる体制））
	4：有り（介護保険施設等の入所者の病状が急変した場合等に常時相談を受ける体制）
	5：有り（介護保険施設等の入所者の病状が急変した場合等に介護保険施設等からの診療の求めに応じて常時診療を行う体制）
	6：有り（介護保険施設等の入所者の病状が急変した場合等に入院を要すると認められた介護保険施設等の入所者の入院を原則受け入れる体制）

※以下は「介護保険施設等における医療の提供体制」が「有り（介護保険施設等の入所者の病状が急変した場合等に常時相談を受ける体制）」または「有り（介護保険施設等の入所者の病状が急変した場合等に介護保険施設等からの診療の求めに応じて常時診療を行う体制）」または「有り（介護保険施設等の入所者の病状が急変した場合等に入院を要すると認められた介護保険施設等の入所者の入院を原則受け入れる体制）」のいずれか選択時のみ「協力医療機関となっている介護保険施設等の名称」をご回答ください。

協力医療機関となっている

介護保険施設等の名称 1

協力医療機関となっている

介護保険施設等の名称 2

協力医療機関となっている

介護保険施設等の名称 3

協力医療機関となっている

介護保険施設等の名称 4

協力医療機関となっている

介護保険施設等の名称 5

協力医療機関となっている

介護保険施設等の名称 6

協力医療機関となっている

介護保険施設等の名称 7

協力医療機関となっている

介護保険施設等の名称 8

23

以下の対象施設において医療提供を行っている場合、選択肢「有り」の中で該当する項目をご選択ください（選択可）。上記の対応を行っていないが、今後、対応している場合は、選択肢「無し（意向有り）」の該当する項目をご選択ください（複数選択可）。

<対象施設>

介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護老人保健施設、介護医療院、特定施設入居者生活介護、着型特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護老人ホーム、軽費老人ホーム

以下の対象施設において医療提供を行っている場合は、選択肢「有り」の中で該当する項目をご選択ください（複数選択可）。上記の対応を行っていないが、今後、対応を検討している場合は、選択肢「無し（意向有り）」の中で該当する項目をご選択ください（複数選択可）。

＜対象施設＞
介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、
介護老人保健施設、介護医療院、特定施設入居者生活介護、地域密
着型特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護、養護老
人ホーム、軽費老人ホーム

17

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【2号機能】介護サービス等と連携した医療提供

24	自院において主治医として管理している施設入居中の患者数	0: 0人 1: 1~10人 2: 11~30人 3: 31~60人 4: 61~100人 5: 101~150人 6: 151~200人 7: 201~300人 8: 301人以上	該当番号 →
	算定回数・レセプト件数【令和6年4月から令和7年3月診療分】		
	介護保険施設等連携往診加算（往診料）の算定回数		
	協力対象施設入所者入院加算の算定回数		
	緊急時施設治療管理料の算定回数		
	緊急時施設治療管理料のレセプト件数		
施設入居時等医学総合管理料の算定回数		☆	
地域の医療介護情報共有システムの参加・活用状況			
25	地域の医療介護情報共有ネットワーク（システムを含む）の仕組みへの参加	0: 無し（意向無し） 1: 無し（意向有り） 2: 有り	該当番号 →
	※以下は「地域の医療介護情報共有ネットワーク（システムを含む）の仕組みへの参加」に参加している情報共有ネットワーク		
ACPの実施状況			
人生の最終段階における医療・ケアの決定プロセスに関するガイドライン等を踏まえた適切な意思決定支援に関する指針策定の状況		0: 未策定 1: 策定済	該当番号 →
人生の最終段階における医療・ケアに関する情報等を介護支援専門員や相談支援専門員へ提供		0: 無し（意向無し） 1: 無し（意向有り） 2: 有り	該当番号 →

主治医や配置医として管理する高齢者施設等に入居中の患者数について、該当する項目をご選択ください。患者数は、**当年度の1月1日時点**とします。

<対象施設>
介護老人福祉施設、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護、特定施設入居者生活介護、地域密着型特定施設入居者生活介護、認知症対応型共同生活介護、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、障害者支援施設

25 地域の医療や介護に関する情報共有の仕組みや、ICTを用いた患者情報の共有ネットワークに参加している場合は、「有り」をご選択ください。（電子カルテの情報共有システムへの参加やコミュニケーションツールの活用などが挙げられます。）

報告項目について（紙調査票サンプル）

令和7年11月 かかりつけ医機能報告マニュアル（医療機関用） 参考

【2号機能】介護サービス等と連携した医療提供

< 機関コード: 999999999 / 医療機関名: 医療機関名称 >

特記事項	
------	--

【4号機能】その他の報告事項

【4号機能】その他の報告事項																							
健診																							
法定健診・検診																							
※実施可能な法定健診・検診全てをご選択ください。																							
<table><tr><td>0: 該当無し</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>1: 特定健診</td><td>4: 職域健診</td><td>7: 妊婦健診</td><td></td></tr><tr><td>2: 後期高齢者医療健康診査</td><td>5: 乳幼児健診</td><td>8: 産婦健診</td><td></td></tr><tr><td>3: がん検診</td><td>6: 学校健診</td><td>9: 骨粗鬆症検診</td><td></td></tr><tr><td></td><td></td><td>10: 肝炎ウイルス検診</td><td></td></tr></table>				0: 該当無し				1: 特定健診	4: 職域健診	7: 妊婦健診		2: 後期高齢者医療健康診査	5: 乳幼児健診	8: 産婦健診		3: がん検診	6: 学校健診	9: 骨粗鬆症検診				10: 肝炎ウイルス検診	
0: 該当無し																							
1: 特定健診	4: 職域健診	7: 妊婦健診																					
2: 後期高齢者医療健康診査	5: 乳幼児健診	8: 産婦健診																					
3: がん検診	6: 学校健診	9: 骨粗鬆症検診																					
		10: 肝炎ウイルス検診																					
予防接種																							
26	定期予防接種	0: 無し 1: 有り	26 定期予防接種を実施している場合は、「有り」をご選択ください。																				
地域活動																							
学校医・園医		0: 無し 1: 有り	<定期予防接種> A類疾病及びB類疾病のうち政令で定めるものについて、当該市町の区域内に居住する者であって政令で定めるものに対し、保健所長の指示を受け期日又は期間を指定して実施する予防接種。																				
産業医		0: 無し 1: 有り																					
警察医		0: 無し 1: 有り																					

【4号機能】その他の報告事項

《機関コード：999999999／医療機関名：医療機関名称》

学生・研修医・リカレント教育等の教育活動			
27	臨床研修医の教育・研修	0：無し（意向無し） 1：無し（意向有り） 2：有り 3：有り（追加の受け入れ可能）	該当番号 →
28	総合診療専門研修プログラムへの参加	0：無し（意向無し） 1：無し（意向有り） 2：有り 3：有り（追加の受け入れ可能）	該当番号 →
	総合診療専門研修プログラム以外のリカレント教育・研修（派遣の受入れ、雇用等）プログラムへの参加	0：無し（意向無し） 1：無し（意向有り） 2：有り	該当番号 →
特記事項			

27 臨床研修医の教育・研修（基幹型臨床研修病院（大学病院含む）、協力型臨床研修病院（大学病院含む）、臨床研修協力施設）を実施している場合は、「有り」をご選択ください。すでに実施していて、追加の受け入れが可能な場合は、「有り（追加の受け入れ可能）」をご選択ください。今後、対応を検討している場合は、「無し（意向有り）」をご選択ください。

28 すでに実施していて、追加の受け入れが可能な場合は、「有り（追加の受け入れ可能）」をご選択ください。今後、対応を検討している場合は、「無し（意向有り）」をご選択ください。

<総合診療専門研修プログラム>
一般社団法人日本専門医療機構が認定する総合診療専門医研修プログラムのこと。